

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 1 月 1 5 日

議 会 議 長 様

議席番号 9 番

議員氏名 野 口 俊 彦

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 下野久喜線の 今後は	昨年 1 1 月 3 0 日（土）に西公民館において、下野久喜線整備事業に係る事業説明会が開催され、地元区域の住民を対象とする説明会でありましたが、約 1 3 0 名が参加するなど、事業に対する高い関心度が示されました。 この説明会は、町長が令和 4 年に就任し、公約を公表してから初めての事業説明会であり、様々なご意見等があったものと推察します。 これらの意見を踏まえ今後どのように事業を進めて行くのか、以下伺います。 （１）事業説明会での意見等はどのような内容があったのか。また、意見等に対する町の対応は。 （２）現在生じている問題、課題は何か。また、事業に対し理解を得られていない方への対応は、どのように図って行くのか。 （３）橋梁整備については、久喜市と基本協定を締結し進めて行くが、協定の内容は。 （４）久喜市との協議の進展は。 （５）事業は町長公約事業工程表通りに進んでいるのか。また、今後の事業スケジュールは。	町長 副町長 都市施設整備課長 担当課長

1 月 1 5 日 午前・午後 1 1 時 5 0 分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 水稲病虫害防除に対する支援策は	近年、地球温暖化の影響によって、病虫害の発生時期の早期化、発生量の増加、さらには発生地域の拡大がみられています。 昨年、埼玉県東部においては、斑点米カメムシ類の大量発生による被害によりコメの収穫量が激減し、さらにはコメの質の低下により等級が下がるなど、農業関係者の経営に大きな影響を及ぼしました。 当町においても、このような被害の声が数多く寄せられています。この冬も暖冬傾向にあることから、多くのカメムシが越冬するものと考えられ、今年もカメムシが大量に発生し、多くの農業関係者に被害を及ぼすことが懸念されます。 これらのことを踏まえ、以下の点について伺います。 (1) 農業関係者からの病虫害による被害などの相談には、どのような声が上がっているのか。また、町内における病虫害による被害状況及び町が実施している被害への対応は。 (2) 病虫害の防除方法として、薬剤の購入及び散布に対する支援制度の設立はあるのか。 (3) 斑点米の被害が多く発生することから、色彩選別機の設置促進や購入費補助の考えは。 (4) 今後の対策及びどのように農業経営者を守っていくのか、町の見解は。	町長 副町長 産業振興課長 担当課長